

科目番号	37028	分類	助産学基礎領域	履修者	助産学専攻科	学年
科目名	ウィメンズヘルス Women's Health					1
						配当セミナー
						前期
担当者	米山万里枝 / 和田佳子/ 島田祥子 / 古川奈緒子 / 前田のぞみ /他	区分	必修	単位数	1	時間数
講義の到達目標及び概要						

ウィメンズヘルスの中でも、女性の性と生殖に関する健康問題と支援について学ぶとともに、受胎調節実地指導の知識と技術を習得する。セクシュアリティとリプロダクティブヘルス／ライツの概念、女性の性と生殖に関する健康問題と支援、家族計画の概念と受胎調節に必要な知識を学習し、受胎調節に関わる事例の個別指導が実践できる基礎的能力を養う。

1. 性と生殖に関わる健康の考え方を説明できる
2. 女性の性と生殖に関わる健康問題と支援の方策を説明できる
3. 家族計画の概念と受胎調節の目的を説明できる
4. 事例に対応した受胎調節法を指導できる

授業計画

1回	1. セクシュアリティ、リプロダクティブヘルス・ライツ <ol style="list-style-type: none"> 1) セクシュアリティの特徴と発達 2) リプロダクティブヘルス／ライツの概念と課題 3) 性の多様性
2~3回	2. 女性の性と生殖に関する健康問題と支援 <ol style="list-style-type: none"> 1) 女性のライフサイクル各期の特徴と健康課題 2) 思春期・成熟期女性への援助（月経異常、性感染症、ドメスティック・バイオレンス） 3) 更年期・老年期女性への援助（女性生殖器疾患、更年期障害、骨粗鬆症）
4回	3. 家族計画に関する基礎知識 <ol style="list-style-type: none"> 1) 家族計画の意義と動向 2) 家族計画に関連した法的知識 3) 各種受胎調節法の理論と実際
5~7回	4. 受胎調節実地指導の実際（グループワーク・発表） <ol style="list-style-type: none"> 1) 産後の家族計画に関する個別指導 2) 個別指導の評価・再考
8回	まとめ

成績評価の方法	受胎調節指導レポート 70%、課題レポート 30%
テキスト	授業時に指示
参考図書	
備 考	健康教育論の関連科目です。生涯にわたる女性の健康支援の内容・活動について、保健統計や法律を活用し学習します。受胎調節実地指導員の資格取得に必要な科目です。